

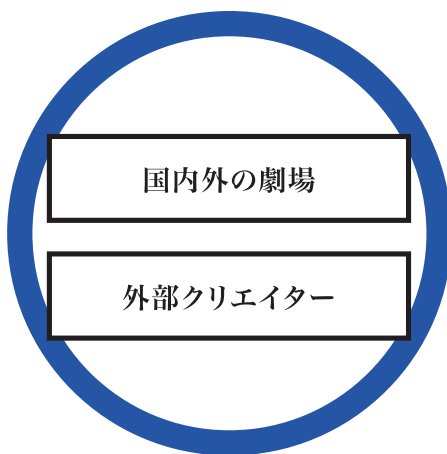
Noism

Noism - RYUTOPIA Residential Dance Company

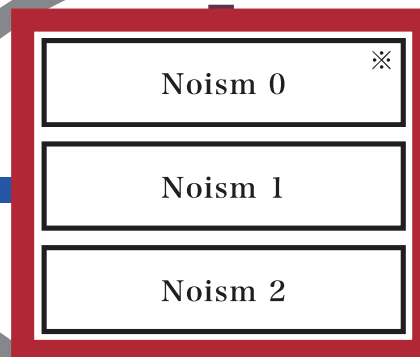


Noismの体制

制作・上演の協働者

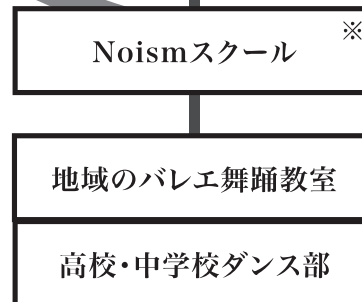


助成

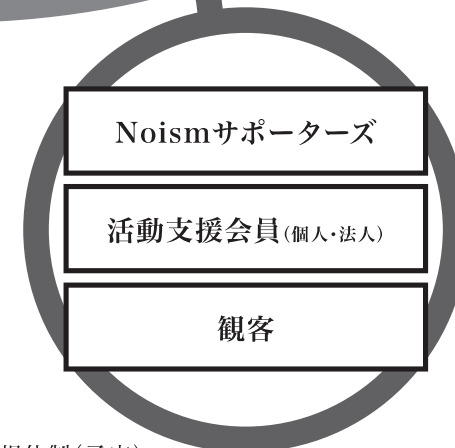


りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館
(公益財団法人新潟市芸術文化振興財団)
公共劇場

新潟市



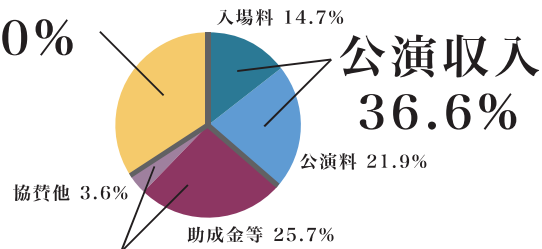
市民
(新潟市を含む国内外)



運営予算(収入)の内訳
(2018年度)

新潟市補助金

34.0%

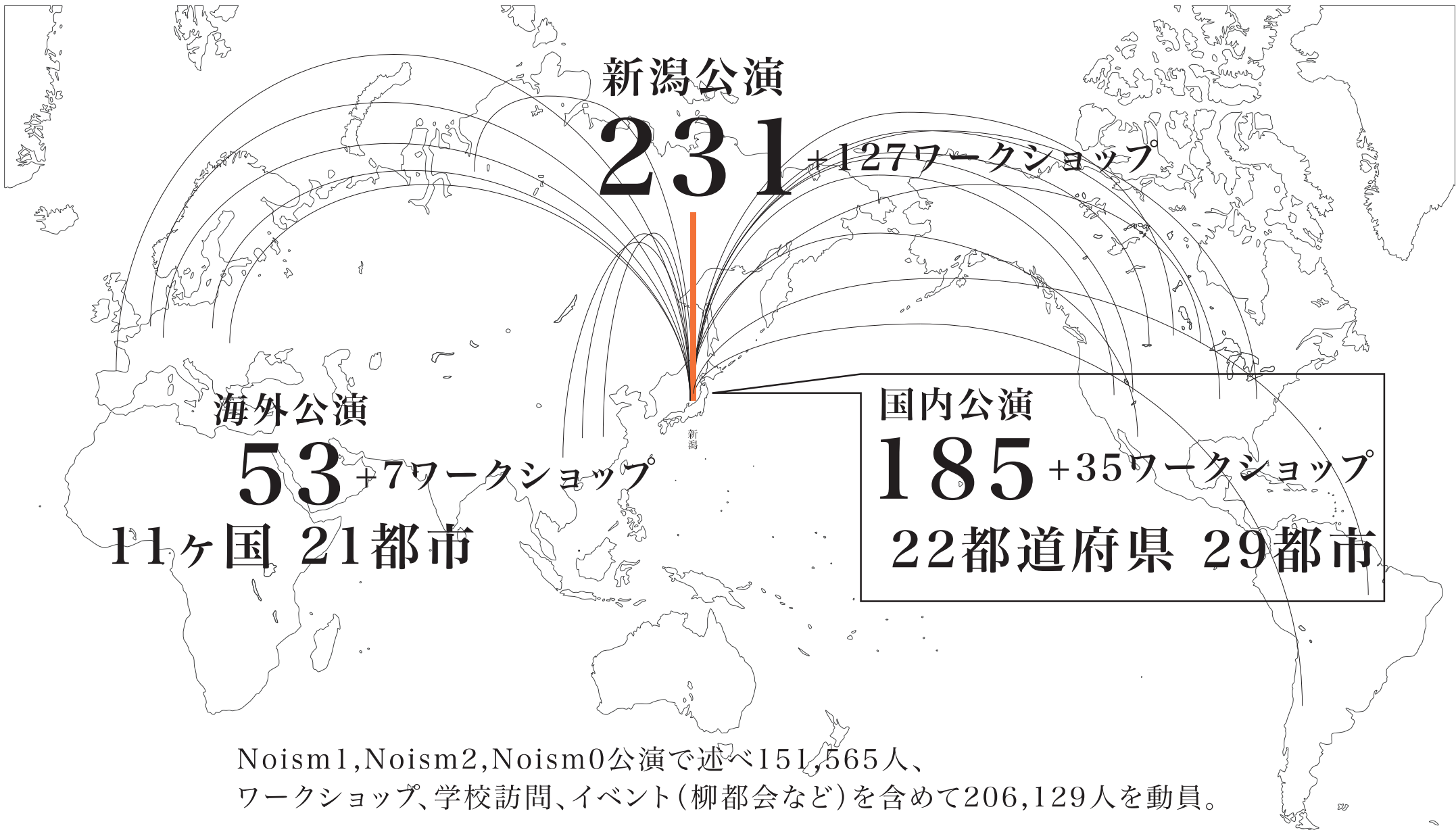


29.3%

新潟市以外からの助成・補助
(助成金、企業協賛など)

※ 新規体制(予定)

公演・ワークショップ・イベント等の実践



公演・ワークショップ・イベント等の実践

制作・公演した舞台(1/2)



2004

『SHIKAKU』/新潟・東京
『black ice』/新潟・滋賀・山口・富崎・高知・岐阜・東京・長野
『untitled』/N.Y.(U.S.A.)・モントリオール(カナダ)
コンテンポラリーダンスワークショップ/新潟



2005

『no·mad·ic project - 7 fragments in memory』
(ver.Noism05)/東京・大阪・新潟
新潟県中越地震チャリティ公演/新潟
Triple Bill(外部振付家招聘企画第1弾)『犬の人生』
『ラストバイ』『DOOR INDOOR』/新潟・大阪・東京
新潟総おどり特別出演/新潟
新潟市芸術祭オープニングイベント出演/新潟
アルビレックス新潟イベント出演/新潟
『NINA—物質化する生け贄』/新潟・富山・大阪・北海道・東京
Noism'真展/新潟
ダンスワークショップ/新潟・富山・北海道



2006

『NINA—物質化する生け贄』/宮城・静岡
能楽堂公演/新潟
新潟花ジャックin大宮 出演/埼玉
『sense·datum』/新潟・大阪・石川・宮城・茨城・静岡
ダンスワークショップ/新潟・宮城・岩手・茨城
TRIPLE VISION(外部振付家招聘企画第2弾)
『Siboney』『solo, solo』『black ice』/新潟・岩手・東京・滋賀



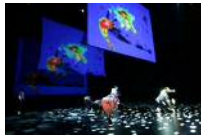
2007

『NINA—物質化する生け贄』(simple ver.)/サン
ティアゴ(チリ)・N.Y.(U.S.A.)・シカゴ(U.S.A.)・サン
パウロ(ブラジル)
『PLAY 2 PLAY—干渉する次元』/新潟・静岡・東京・兵庫
第55回全日本広告連盟新潟大会 オープニングアトラ
クション出演/新潟
『NINA—物質化する生け贄』(simple ver.)/モスク
ワ(ロシア)
W-view (外部振付家招聘企画第3弾)『Nin-Siki』
『Waltz』/新潟・東京・福岡・岩手・北海道
こどものためのからだワークショップ/新潟
おとなのためのNoismバレエワークショップ/新潟
Noismバレエワークショップ/新潟・福岡



2008

『NINA—物質化する生け贄』(ver. black)/ワシント
ンD.C.(U.S.A.)・アナーバー(U.S.A.)・ソウル(韓国)
Noismメンバー振付公演/新潟
見世物小屋シリーズ第1弾『Nameless Hands—一人形
の家』/新潟・静岡・東京・福島・石川



『NINA—物質化する生け贄』(ver. black)/新潟・神
奈川
おとなワークショップ/福島・
こどものためのからだワークショップ/新潟
おとなのためのNoismバレエワークショップ/新潟
中高生のためのNoismバレエワークショップ/新潟



2009

Noismメソッドワークショップ/パリ(フランス)・ナント
(フランス)
ZONE work in progress/ナント(フランス)
『ZONE—陽炎 稲妻 水の月』/新潟・東京
アートフェスタNEO2 ネオテニージャパン展コンサ
ート・パフォーマンス 出演/新潟
『NINA—物質化する生け贄』(ver. black)/台北(台
湾)
見世物小屋シリーズ第2弾『Nameless Poison—黒
衣の僧』/新潟・静岡・愛知
Pick pick Jam! 長岡造形大学ファッションショー出
演/新潟
オペラ『椿姫』出演/静岡
こどものためのからだワークショップ/新潟



2010

見世物小屋シリーズ第2弾『Nameless Poison—黒
衣の僧』/東京・長野・新潟・モスクワ(ロシア)
震災フェニックス 新潟の芸術 Noism&鼓童/新潟
Noism2春の定期公演vol.1『DOVE』Noismレパ
ートリー/新潟
Noism1&Noism2劇的舞踊『ホフマン物語』/新潟
写真展『篠山紀信が捉えたNoismの世界』/新潟
見世物小屋シリーズ第1弾『Nameless Hands—一人
形の家』(再演)/新潟
『NINA—物質化する生け贄』(ver. black)/パリ(フ
ランス)
Noism1×NAF『蜉蝣の影』/新潟
こどものためのからだワークショップ/新潟
Noismバレエワークショップ/新潟
大人のためのからだワークショップ/新潟



2011

見世物小屋シリーズ第1弾『Nameless Hands—一人
形の家』(再演)/愛知・高知・神奈川
Noism1&Noism2劇的舞踊『ホフマン物語』/静岡
Noism2春の定期公演vol.2『Inscription』Noismレ
パートリー/新潟
OTHERLAND(外部振付家招聘企画第4弾)『折1の
上』『Stem』『Psychic 3.11』/新潟・滋賀
りゅーとびあ専属アーティストによる特別公演 金森
稷&山本真希 震災復興支援公演/新潟
サイトウ・キネン・フェスティバル松本2011『中国の不
思議な役人』『青ひげ公の城』/長野
サイトウ・キネン・フェスティバル松本2011『青ひげ公の



城』/北京(中国)・上海(中国)
柳都会vol.1 越智敏夫×金森稷/新潟
第45回全国女子体育研究大会 特別出演/新潟
写真展『篠山紀信が撮るNoism-SKF松本2011『中国
の不思議な役人』創作ドキュメント』/新潟
Noism1&Noism2改訂版再演 劇的舞踊『ホフマン
物語』/新潟
高校ダンス部ワンデイスクール/新潟
Noismバレエワークショップ/新潟
大人のためのからだワークショップ/新潟
こどものためのからだワークショップ/新潟・滋賀



2012

柳都会vol.2 迫一成×金森稷/新潟
Noism2 春の定期公演 vol.3『Gap』『火の鳥』/新潟
Noism1&Noism2震災復興特別公演in仙台/宮城
NIHKバレエの饗宴2012『solo for 2』/東京
柳都会vol.3 塩田純一×金森稷/新潟
春山登山2012 Noism1出演/新潟
『ZONE』/ワシントンD.C.(U.S.A.)
サイトウ・キネン・フェスティバル松本『中国の不思議な
役人』『青ひげ公の城』/フィレンツェ(イタリア)
Noism2特別公演in浴火鳳凰/新潟
柳都会vol.4 小柳雄一郎×金森稷/新潟
見世物小屋シリーズ第3弾『Nameless Voice—水の
庭、砂の家』/新潟・埼玉・静岡・愛知・石川
柳都会vol.5 能登剛史×金森稷/新潟
LAFORÉ FASHION NIGHT Noism2特別パ
フォーマンス/新潟
写真展『篠山紀信が撮るNoism—SKF松本2011『中
国の不思議な役人』創作ドキュメント』/新潟
『solo for 2』『中国の不思議な役人』/新潟・神奈川
大人のためのからだワークショップ/新潟・静岡
こどものためのからだワークショップ/新潟・宮城・静
岡
中高生のためのからだワークショップ/埼玉
Noismバレエワークショップ/愛知・宮城
Noismレパートリーワークショップ/愛知・石川
Noismマスタークラス/ワシントンD.C.(U.S.A.)



2013

柳都会vol.6 城丸正×金森稷/新潟
Noism2 春の定期公演vol.4『ボクラノチエノハテマ
マデ』『NINA』/新潟
Noism1メンバー振付公演—3.11以後の社会に於い
て/新潟
柳都会vol.7 伊野義博×金森稷/新潟
『AZA—祈りと欲望の間に』/新潟・神奈川・静岡
CITY GARDEN NIIGATA Noism2『ボクラノハナゾ
ノ』/新潟
柳都会vol.8 齋藤正行×金森稷/新潟
Noism2夏の特別公演in新潟県政記念館『鳥の反動
—The DOVE bounced off the language wall』/



新潟

見世物小屋シリーズ第1弾『Nameless Hands—一人形の家』/マドリッド(スペイン)
『PLAY 2 PLAY—干渉する次元』(改訂版再演)/新潟
高校ダンス部ワンデイスクール/新潟
Noismバレエワークショップ/福島
Noismレパートリーワークショップ/福島
Noismからだワークショップ/新潟

2014

『PLAY 2 PLAY—干渉する次元』(改訂版再演)/神奈川
「二十日会」新年会Noism2特別パフォーマンス/新潟
新潟市美術館企画展「ニイガタ・クリエーション-美術館は生きている」参加/新潟
柳都会vol.9 山崎繁人×金森稜/新潟
Noism2春の定期公演vol.5『Painted Desert』/Four Fours/新潟
Noism2ステージinメディアシップ春航祭『Painted Ghost』/新潟
Noism2特別公演in新潟ODORI@潟『Painted Ghost』/新潟
Noism2×みなとびあプロジェクトマッピング『Painted Ghost』/新潟
Noism1&Noism2劇的舞踊『カルメン』/新潟・神奈川・兵庫
ラウンドテーブル「柳都会デラックス」/新潟
Noism2夏の特別公演2014『RAFT』/新潟
柳都会vol.10 史佳Fumiyoshi×金森稜/新潟
「新潟 竹あかり 花あかり」Noism2特別パフォーマンス/新潟
Noism2特別パフォーマンス@フルマチ・アートスタジオ/新潟
柳都会vol.11 宮前義之×金森稜/新潟
『ASU—不可視への献身』/新潟
こどものためのからだワークショップ/新潟・兵庫
中高生のためのからだワークショップ/新潟
大人のためのからだワークショップ/新潟
親子からだワークショップ/新潟
リーディング・カフェin新潟

2015

『ASU—不可視への献身』/神奈川
青山バレエフェスティバル—Last Show 『Under the marron tree』/東京
柳都会vol.12 石川直樹×金森稜/新潟
Noism2春の定期公演vol.6『ユルリ島の馬』/かさねのいろめ/新潟
NHKバレエの饗宴2015『supernova』/東京
柳都会vol.13 松永大司×金森稜/新潟
Noism2長岡公演『ユルリ島の馬』/かさねのいろめ/



新潟

Noism2公文協公演『ユルリ島の馬』/新潟
Noism2×みなとびあプロジェクトマッピング『Kiss of Light』/新潟
近代童話劇シリーズvol.1『箱入り娘』/新潟・神奈川・石川・ソウル(韓国)
Noism2×永島流新潟樽伝承会『赤降る校庭 さらにもう一度 火の花 散れ』/新潟
Noism1メンバー振付公演/新潟
Noism0『愛と精霊の家』/新潟
リーディング・カフェin水と土の芸術祭/新潟
柳都会みずつちスペシャル/新潟
Noism2学校出前公演『赤降る校庭 さらにもう一度 火の花 散れ』/新潟
柳都会vol.14 吉原悠博×金森稜/新潟
Noism2定期公演vol.7『Painted Desert』/『SAUDADE』/新潟
Noismサマースクール2015/新潟
先生のためのからだワークショップ/新潟
Noism舞踊体験ワークショップ/石川

2016

Noism1×Noism2劇的舞踊『カルメン』(再演)/新潟
柳都会vol.15 平田オリザ×金森稜/新潟
劇的舞踊vol.3『ラ・バヤデール—幻の国』/新潟・神奈川・兵庫・静岡
柳都会vol.16 田根剛×金森稜/新潟
Noism0『愛と精霊の家』(再演)/新潟
Noism2学校出前公演『火の鳥』/新潟
Noism2定期公演vol.8『火の鳥』/FETUDE/新潟
Noismサマースクール2016/新潟
こどものためのからだワークショップ/新潟
大人のためのからだワークショップ/新潟
高校ダンス部ワンデイスクール/新潟
先生のためのからだワークショップ/新潟
親子のためのからだワークショップ/新潟

2017

近代童話劇シリーズvol.2『マッチ売りの話』+『passacaglia』/新潟・埼玉
劇的舞踊『ラ・バヤデール—幻の国』/ブカレスト(ルーマニア)
『マッチ売りの話』+『passacaglia』/シビウ(ルーマニア)
『Liebestod—愛の死』/『Painted Desert』/新潟・埼玉
Noism2夏の特別公演2017『よるのち』/新潟
レオナルド・フジタとモデルたち展 特別パフォーマンス『DoGoDo』/新潟
みなとびあプロジェクトマッピング2018『砕波』/新潟
開港5都市景観まちづくり会議2017新潟大会 特別パフォーマンス『砕波』/新潟



Noism2学校出前公演『火の鳥』/新潟
『NINA—物質化する生け贄』/大邱(韓国)・杭州(中国)・香港(中国)
柳都会vol.17 廣川玉枝×金森稜/新潟
『NINA—物質化する生け贄』/『The Dream of the Swan』/新潟
親子のためのからだワークショップ/新潟
高校ダンス部ワンデイスクール/新潟

2018

『NINA—物質化する生け贄』/『The Dream of the Swan』/埼玉
Noism2定期公演vol.9『私を泣かせてください』/Noismレパートリー/新潟
柳都会vol.18 茂木健一郎×金森稜/新潟
Noism2アートミックスジャパン出演/新潟
上野の森バレエホリデイ2018『Mirroring Memories—それはほき光のごとく』/東京
『NINA—物質化する生け贄』/『The Dream of the Swan』/上海(中国)
Noism1×SPAC劇的舞踊vol.4『ROMEO & JULIETS』/新潟・富山・静岡・埼玉
Noism2新潟県公民館大会出演『砕波』/新潟
Noismサマースクール2018/新潟
Noism2特別公演2018『ゾーン』/新潟
劇的舞踊『ラ・バヤデール—幻の国』/サントペテルブルク(ロシア)
柳都会vol.19 須長檀×金森稜/新潟
Noismレパートリーワークショップ/埼玉
高校ダンス部ワンデイスクール/新潟
Noismメソッド体験ワークショップ/上海(中国)
「能とNoism」デモンストレーション+トーク/大阪

2019

実験舞踊vol.1『R.O.O.M.』/『鏡の中の鏡』/新潟・東京
Noism2定期公演vol.10『BOW!!!』/Noismレパートリー/新潟
柳都会vol.20 近藤一弥×金森稜/新潟

...and more



| 国境を越えた文化と人のつながり

○クリエイター

●音楽

〈オリジナル楽曲提供〉

景井雅之
カンノケント
権代敦彦
平本正宏
松本じろ
岡直人
笠松泰洋
熊地勇太
東海林靖士
福島諭
蓮沼執太
Alessio Silvestrin
Dirk Haubrich
Shlomi Frige
Tón That An

〈既成楽曲提供〉

池田亮司
黛敏郎
alva noto + ryuichi sakamoto
Arvo Pärt
Bartók Béla
Bolot Bairyshev
Claude Achille Debussy
cyclo. (ryoji ikeda + carsten nicolai)
David Lang
Georg Friedrich Händel
Georges Bizet
Heinrich Biber
Henryk Mikolaj Górecki
Igor Fyodorovich Stravinsky
Jean Sibelius
Johann Sebastian Bach
Léon Fedorovich Minkus
Richard Crandell
Richard Wagner
Sergei Prokofiev
Steve Reich
THE THE

●空間・美術・小道具

苅部亮二
近藤正樹
後藤信子
高嶺格
森川綾太 (Gelchop)
須長檀
瀬山葉子
石橋秀美
増田洋美
田根剛 (DORELL.GHOTMEH.TANE / ARCHITECTS)
Georg Friedrich Händel
Georges Bizet
Heinrich Biber
Henryk Mikolaj Górecki
Igor Fyodorovich Stravinsky
Jean Sibelius
Johann Sebastian Bach
Léon Fedorovich Minkus
Richard Crandell
Richard Wagner
Sergei Prokofiev
Steve Reich
THE THE

●設計協力

坪井宏嗣
南出優子

●衣裳

金森愛
北村道子
瀬山葉子
堂本教子
中嶋佑一
波多野純子
廣川玉枝 (SOMA DESIGN)
舟木由弓
三原康裕
宮前義之 (ISSEY MIYAKE)
山口小夜子
山田志麻
Alin Stern
Eatable of Many Orders
Mylla Ek
YUIMA NAKAZATO

●衣裳製作・衣裳管理

アトリエ風間
アトリエ88%
居城地谷
五十嵐怜子
植木江梨子
加藤澄江
熊倉弘美
佐藤悠人
扇谷浩子
高松博美 (SOSUインターナショナル)
塚本かな
西村友美子
波多野純子
畑山ゆか
樋口芽生
細貝理英
三浦洋子
山田志麻
若杉豊 (OSCAR)
ISSIY MIYAKE INC.
SOMARTA
SOSUインターナショナル
YUIMA NAKAZATO

●衣裳協力

畑岡株式会社
皆川明 (ミナ ペルホネン)
SOU・SOU

●映像

遠藤豊
遠藤龍

●写真

遠藤龍
鹿摩隆司
篠山紀信
瀬戸秀美
東浦一夫
松崎典樹
村井勇
矢野信夫
山本真人
Arnold Groeschel

●宣伝美術

秋山伸+久世健+堤あやこ (シュ
トゥッコ)
アトリエタイク
阿部太一 (GOKIGEN)
上田浩子 (オフィスカイ)
近藤一弥
白井剛暁 (DESIGN DESIGN)
高橋トオル (ツムジグラフィカ)
西岡勉
林貴志 (eight)
柳沼博雅 (ノバソウ)
DRONE
hickory03travelers

●演出振付家

(メンバー振付公演を除く)

安藤洋子
稲尾芳文&クリスティン・ヨット・稲尾
大植真太郎
金森穰
柳田祥光
黒田育世
近藤良平
島地保武
中村恩恵
平原慎太郎
藤澤拓也
山田勇気
Alessio Silvestrin

○テクニカルスタッフ

〈舞台監督〉

石井忍 (舞台監督工房)
遠藤龍
大塚聖一 (りゅーとびあ)
尾崎聡
川口真人 (りゅーとびあ)
小島慎一郎 (ニクステージワークス)
鈴木康郎
關秀哉 (RYU)
笹山秀一 (ニクステージワークス)

〈照明デザイン〉

足立恒 (インプレッション)
伊藤英行 (りゅーとびあ)
伊藤雅一 (RYU)
沢田祐二 (沢田オフィス)
鈴木政志 (りゅーとびあ)
田中利明 (アートワークス)
原山幹弘 (りゅーとびあ)
森島都絵 (インプレッション)
森谷彩子 (りゅーとびあ)
山口暁 (あかり組)

〈音響〉

河田康雄
金子敏文 (りゅーとびあ)
齋藤恵子
佐藤慎 (りゅーとびあ)
佐藤哲郎 (りゅーとびあ)
堤真紀子 (サウンドクラフト)
宮樫武志 (サウンドエイト)
武藤竜也 (りゅーとびあ)
本間貴則 (サウンドエイト)
山本浩一 (サウンドクラフト)

国境を越えた文化と人のつながり

劇場・公演会場

アーツフィア(東京)	長岡リリックホール(新潟)	Centre Choreographique National de Nantes(ナント/フランス)
愛知県芸術劇場(愛知)	新潟グランドホテル(新潟)	Centro Cultural Matucana 100(サンティアゴ/チリ)
青山劇場(東京)	新潟県政記念館(旧新潟県会議事堂)(新潟)	Daegu Arts Center(テグ/韓国)
いわき芸術文化交流館アリオス(福島)	新潟県民会館(新潟)	Fomenko Theatre(モスクワ/ロシア)
梅田芸術劇場 シアター・ドラマシティ(大阪)	新潟県立近代美術館(新潟)	Helikon Opera(モスクワ/ロシア)
エル・パーク仙台(宮城)	新潟県立鳥屋野潟公園(新潟)	Joyce Theater(N.Y./U.S.A.)
大宮ソニックシティ(埼玉)	新潟県立万代島美術館(藤田嗣治「レオナルド・フジタとモデルたち」展)(新潟)	KAAT神奈川芸術劇場(神奈川)
オーバード・ホール(富山)	新潟市江南区文化会館(新潟)	Kwai Tsing Theatre(香港/中国)
おひるねハウス(南川祐輝「水と土の芸術祭」出展作品)(新潟)	新潟市新津美術館(増田洋美「PLAY THE GLASS」)(新潟)	LG Arts Center(ソウル/韓国)
柏崎市産業文化会館(新潟)	新潟市美術館(新潟)	Maison de la culture du Japon a Paris(パリ/フランス)
柏崎市文化会館アルフォーレ(新潟)	新潟市歴史博物館 みなとびあ(新潟)	Namsan Arts Center(ソウル/韓国)
金沢21世紀美術館(石川)	新潟日報メディアシップ(新潟)	National Centre for the Performing Arts(北京/中国)
可見市文化創造センター(岐阜)	白山公園 空中庭園3(新潟)	National Chiang Kai-Shek Cultural Center (National Theater & National Concert Hall)(台北/中国)
北上市文化交流センター さくらホール(岩手)	万代シティ特設会場(新潟)	National Theatre of Bucharest(ブカレスト/ルーマニア)
北九州芸術劇場(福岡)	万代島多目的広場(屋外広場)(新潟)	NEXT21(新潟)
吉祥寺シアター(東京)	パークタワーホール(東京)	NIHKホール(東京)
原生-立つ土(関根哲男「水と土の芸術祭」出展作品)(新潟)	兵庫県立芸術文化センター(兵庫)	Power Center of University Musical Society(ミシガン州アナーバー/U.S.A.)
高周波文化ホール(富山)	フルマチ・アートスタジオ(新潟)	SESC Pinheiros(サンパウロ/ブラジル)
高知県立美術館(高知)	北方文化博物館新潟分館(新潟)	Shanghai Grand Theatre(上海/中国)
彩の国さいたま芸術劇場(埼玉)	曲(藤野高志/生物建築舎「水と土の芸術祭」出展作品)(新潟)	Shanghai International Dance Center Theatre(上海/中国)
札幌市教育文化会館(北海道)	まつもと市民芸術館(長野)	SPAC—静岡県舞台芸術センター(静岡)
札幌文化芸術劇場hitaru(北海道)	水と土の芸術祭2015ベースキャンプ(旧二葉中学校)グラウンド(新潟)	Teatro Del Maggio Musicale Fiorentino(フィレンツェ/イタリア)
シアターBRAVA!(大阪)	宮崎県立芸術劇場(宮崎)	Teatros del Canal(マドリッド/スペイン)
滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール(滋賀)	妙高市文化ホール(新潟)	Teatrul National Radu Stanca Sibiu(シビウ/ルーマニア)
新国立劇場(東京)	山口情報芸術センター(山口)	The Dance Center of Columbia College Chicago(シカゴ/U.S.A.)
上越文化会館(新潟)	横浜赤レンガ倉庫1号館3階ホール(神奈川)	THE HEART OF TREES(Jaume Plensa「水と土の芸術祭」出展作品)(新潟)
聖籠町文化会館(新潟)	浴火鳳凰(王文志「水と土の芸術祭」出展作品)(新潟)	The John F. Kennedy Center for the Performing Arts(ワシントンD.C./U.S.A.)
世田谷パブリックシアター・シアタートラム(東京)	米子市文化ホール(鳥取)	The Meyerhold Centre(モスクワ/ロシア)
仙台市民会館(宮城)	ラフォーレ原宿・新潟(新潟)	THEATRE1010(東京)
つくばカピオホール(茨城)	りゅうとぴあ 新潟市民芸術文化会館(新潟)	Untitled 09-01(前田哲朗「水と土の芸術祭」出展作品)(新潟)
燕市文化会館(新潟)	ル テアトル銀座(東京)	Zhejiang Concert Hall(杭州/中国)
デンカビッグスワンスタジアム(新潟)	Alexandrinsky Theatre(サンクトペテルブルク/ロシア)	
東京芸術劇場(東京)	Art Theater dB(大阪)	
東京文化会館(東京)	Bunkamuraシアターコクーン(東京)	
長岡造形大学(新潟)		

他、新潟市内(新潟市立)中学校8校でも公演

| Noismの公演活動 2017-2018 シーズン

Noismの1日サイクル 拠点はりゅーとぴあ・スタジオB。Noism2は午後から市内の専用稽古場に移動してリハーサル。



*Noismメソッド … 金森穰が独自に考案した“張りのある身体”を養うためのトレーニング

*Noismバレエ … クラシックバレエを基礎としたNoismオリジナルのバレエクラス

*リハーサル … 公演に向けた新作のクリエイションやレパートリー作品の稽古

Noismの公演活動 2017-2018 シーズン

Noismの1年サイクル 2017-2018 9月～7月のシーズン制で活動。

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
Noism1公演	国内ツアー・イベント出演	市内イベント出演	海外公演	海外公演	秋冬公演	秋冬公演	秋冬公演	公演	公演	海外公演	春夏公演	春夏公演
Noism2公演		イベント出演・学校出前公演				定期公演			市内イベント出演			特別公演
トーク出演		トーク			トーク					トーク		
柳都会					柳都会		柳都会					
ワークショップ				WS		WS		WS				サマースクール
	<ul style="list-style-type: none"> ・08.11_Noism1 『Painted Desert』富山公演 ・08.13_Noism1 「レオナルド・フジタとモデルたち」展 特別パフォーマンス『DoGoD』 	<ul style="list-style-type: none"> ・09.01_Noism1 開港5都市景観まちづくり会議2017新潟大会 特別パフォーマンス『砕波』 ・09.15_Noism1 みなとびあプロジェクトマッピング出演『砕波』 ・09.16_金森穂トークゲスト出演 『交わす言葉のチカラ ライブセッション』 ・09.20-21_Noism2 学校出前公演『火の鳥』 	<ul style="list-style-type: none"> ・10.22_Noism1 『NINA』韓国・大邱公演 	<ul style="list-style-type: none"> ・11.08-09_Noism1 『NINA』中国・杭州公演 ・11.17_親子のためのからだワークショップ ・11.24_Noism1 『NINA』中国・香港公演 	<ul style="list-style-type: none"> ・12.01_金森穂トークゲスト出演 「文化庁移転と文化芸術の未来一劇場で創造すること」@京都 ・12.03_柳都会 vol.17廣川玉枝×金森穂 ・12.15-17_Noism1 『NINA』『The Dream of the Swan』新潟公演 	<ul style="list-style-type: none"> ・01.17_Noism1 レポートリーワークショップ@さいたま ・01.26-28_Noism2 定期公演 	<ul style="list-style-type: none"> ・02.04_柳都会 vol.18茂木健一郎×金森穂 ・02.17-18_Noism1 『NINA』『The Dream of the Swan』埼玉公演 	<ul style="list-style-type: none"> ・03.11_高校ダンス部ワンデイスクール 	<ul style="list-style-type: none"> ・04.14_Noism2 アートミックスジャパン出演 ・04.28-30_Noism1 〈上野の森バレエホリデイ2018〉出演『Mirroring Memories』 	<ul style="list-style-type: none"> ・05.03_金森穂トークゲスト出演 〈ふじのくににせいかい演劇祭2018〉「世界で勝負する舞台芸術とは？」 ・05.19-20_Noism1 『NINA』『The Dream of the Swan』中国・上海公演 	<ul style="list-style-type: none"> ・07.06-08_Noism1×SPAC 劇的舞踊『ROMEO & JULIETS』新潟公演 ・07.14_Noism1×SPAC 劇的舞踊『ROMEO & JULIETS』富山公演 ・07.19_Noism2 新潟県公民館大会出演『砕波』 ・07.21-22_Noism1×SPAC 劇的舞踊『ROMEO & JULIETS』静岡公演 ・07.26-30_Noism1サマースクール ・07.28-29_Noism2 特別公演『ゾーン』 	<p>次シーズンへ</p>

Noism1
 ・秋冬公演…新潟で初演の後、国内ツアー
 ・春夏公演…新潟で初演の後、国内ツアー
 ・海外公演…海外の劇場・フェスティバルからの招聘によりレポートリー作品の上演
 ・外部企画への出演…「サイトウ・キネン・フェスティバル松本」「NHKバレエの饗宴」「上野の森バレエホリデイ」など

Noism2
 ・定期公演…新作+Noismレポートリーを上演
 ・夏の特別公演…劇場を離れサイトスペシフィックな作品を上演
 ・学校出前公演…2015年～2017年にかけて市内の中学校でレポートリー作品を上演
 ・イベント出演…市内各地で開催されるイベント等に出演
 ・Noism1クリエイションにアンダースタディとして参加+Noism1との合同公演に出演等

ワークショップ
 ・こどものためのからだワークショップ
 ・大人のためのからだワークショップ
 ・ワンデイスクール…市内高校ダンス部選抜メンバー対象
 ・サマースクール…毎年夏に舞踊家を対象とした集中講座を開講

公開講座「柳都会」
 …年間2～4回、ゲストを招いて開催する公開講座。金森穂をホストに、芸術・社会・暮らし・政治・思想・文化・経営など様々な領域で活躍する専門家と、それぞれの専門的視座から見据える現代社会について共に考える会。

| 海外公演における紹介記事（一例）



受賞、助成、協賛



受賞

金森穂 (Noism設立以降)

- 2005 第37回 舞踊批評家協会賞
- 2006 第16回 松山バレエ財団 芸術奨励賞
- 2008 第58回 芸術選奨文部科学大臣賞
- 2008 第61回 新潟日報文化賞
- 2008 第40回 舞踊批評家協会賞
- 2015 第33回 江口隆哉賞
- 2019 第60回 毎日芸術賞

井関佐和子

- 2018 第38回 ニムラ舞踊賞

中川賢

- 2015 第2回 富山ひまわり賞 特別賞

Noism

- 2009 第8回 朝日舞台芸術賞 舞踊賞、キリンダンスサポート

助成

- 一般財団法人地域創造
- 公益財団法人 朝日新聞文化財団
- 公益社団法人 企業メセナ協議会
- 国際交流基金
- 日韓文化交流基金
- 文化庁

協賛

- 株式会社アズサ
- 株式会社あらえびす
- 株式会社ヤマヒラ
- 株式会社資生堂
- キリンビール株式会社
- こん整形外科クリニック
- ジャムルクルー株式会社
- チャコット株式会社
- 新潟・市民映画館 シネ・ウインド
- にいがた総おどり
- 三菱レイヨン株式会社
- HARADA DENTAL CLINIC
- NoismサポーターズUnofficial
- SNIPS
- stageR

ワークショップ



ワークショップの実施例

- ・こどものためのからだワークショップ
- ・大人のためのからだワークショップ
- ・ワンデイスクール … 市内高校ダンス部選抜メンバーを対象
- ・サマースクール … 毎年夏に舞踊家を対象とした集中講座を開講

ワークショップ会場

- | | |
|------------------------|-----------------------------|
| 愛知県芸術劇場(愛知) | 新潟国際情報大学(新潟) |
| 糸魚川市民会館(新潟) | 新潟市こども創造センター(新潟) |
| いわき芸術文化交流館アリオス(福島) | 新潟市亀田総合体育館(新潟) |
| ウェルスタジオ(宮城) | 新潟市西区総合スポーツセンター(新潟) |
| エル・パーク仙台(宮城) | 新潟市体育館(新潟) |
| オーバード・ホール(富山) | 新潟市鳥屋野総合体育館(新潟) |
| KAAT神奈川芸術劇場(神奈川) | 新潟市東区プラザ(新潟) |
| 柏崎市産業文化会館(新潟) | 新潟市立関屋小学校(新潟) |
| 金沢歌劇座(石川) | 新潟市立鏡淵小学校(新潟) |
| 北上市文化交流センター さくらホール(岩手) | 新潟市立山の下小学校(新潟) |
| 北九州芸術劇場(福岡) | 新潟市立山潟小学校(新潟) |
| 高知市文化プラザ かるぼーと(高知) | 新潟市立女池小学校(新潟) |
| 金光教 新潟教会(新潟) | 新潟市立青山小学校(新潟) |
| 彩の国さいたま芸術劇場(埼玉) | 新潟市立早通中学校(新潟) |
| 札幌市教育文化会館(北海道) | 新潟市立東青山小学校(新潟) |
| 滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール(滋賀) | 新潟市立白根小学校(新潟) |
| 静岡文化芸術大学(静岡) | 新潟市立白南中学校(新潟) |
| 静岡芸術劇場(静岡) | 兵庫県立芸術文化センター(兵庫) |
| 上越市市民プラザ(新潟) | 水の駅ビュー福島潟(新潟) |
| 上越文化会館(新潟) | 水と土の芸術祭2015ベースキャンプ(新潟) |
| せんだい演劇工房10-BOX(宮城) | 見附市文化ホール アルカディア(新潟) |
| つくば市立いきいきプラザ(茨城) | 妙覚寺参道(新潟) |
| 長岡リリックホール(新潟) | りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館(新潟) |
| 新潟県民会館(新潟) | Books & Music Blue Café(新潟) |
| 新潟県立中央高校(新潟) | |
| 新潟県立南高校(新潟) | |

- Centre Choreographique National de Nantes(ナント/フランス)
- Community Center Shanghai(上海/中国)
- Maison de la culture du Japon a Paris(パリ/フランス)
- The John F. Kennedy Center for the Performing Arts(ワシントンD.C./U.S.A.)

公開講座『柳都会』・劇場アフタートーク



公開講座「柳都会」(りゅうとかい)

…年間2〜4回、ゲストを招いて開催する公開講座。金森穰をホストに、芸術・社会・暮らし・政治・思想・文化・経営など様々な領域で活躍する専門家と、それぞれの専門的視座から見据える現代社会について共に考える会。2011年秋以降、これまでに20回開催。



アフタートーク

新潟公演では、2004年の設立以来、毎回終演後もしくは全公演終了後に観客と作品について語り合うアフタートークを開催している。

柳都会ゲスト

石川直樹(写真家)
伊野義博(新潟大学教育学部教授)
大倉宏
大矢りか(美術家)
越智敏夫(新潟国際情報大学情報文学部教授)
小野田賢三(美術家)
小柳雄一郎(G.F.G.S.代表)
近藤一弥(グラフィックデザイナー)
齋藤正行(新潟・市民映画館 シネ・ウインド 代表)
迫一成(hickory03travelers)
塩田純一(新潟市美術館 館長)
城丸正(S.H.S)
須長檀(家具デザイナー)
関根哲男(美術家)
田根剛(建築家)
能登剛史(にいがた総おどり 総合プロデューサー)
平田オリザ(劇作家・演出家・青年団主宰)
廣川玉枝(SOMA DESIGNデザイナー)
藤野高志(美術家)
史佳Fumiyoshi(三味線プレイヤー)
松永大司(映画監督)
宮前義之(ISSEY MIYAKEデザイナー)
宮内由梨(美術家)
茂木健一郎(脳科学者)
山崎繁人(石窯パン工房サフラン オーナーシェフ)
吉原悠博(美術家)
urusa☆nai(美術家)

2019.3 現在

柳都会会場

ほんぼーと 新潟市立中央図書館(新潟)
水と土の芸術祭2015ベースキャンプ(旧二葉中学校)(新潟)
りゅうとびあ 新潟市民芸術文化会館(新潟)

| 市民の声 (1/5)

Noismの公演には、実は毎回欠かさず行っている。私にとっては年に数回の特別な時間です。でも、特別私が若い頃からダンスというか、芸術のようなものに興味があったわけではなく、もちろんやったこともなく、もともと劇場に行くという習慣があったわけでもない。でも、綺麗な服を着て、Noismを見に行くということは、私にとって新潟ではあまりないシチュエーションで、終わってから、BARでいっぱいお酒なんて飲んだ日には、なんだか美しいものに触れたことで新潟にいながらにして自分の生活全体までもがおしゃれに変わったような気持ちになる。

(20代女性)

ブランド創出は早々簡単な事ではありません。年間予算を考えますと非常にお得な感じですが、歴史も積み上げてきました15年になります。継続は力です、新潟市も、ノイズムも力があります。この15年を簡単に捨てないでいただきたい気持ちです。

(50代男性)

| 市民の声 (2/5)

新潟市は都市である。たとえば、限界集落であることの負の側面を野外アートによって地域文化価値に反転させた「越後妻有トリエンナーレ」を参考にするのではあれば同一モチーフの「水土」をやるのではなく、真っ正面から(西洋的な)都市文化を日本的に昇華させたNoismをこそ突き詰めるべき。政令指定都市であることによる(都市としての)文化性の萌芽をさらに継続して結実させていくことを願わずにはいられない。

(40代男性)

Noismを理解出来ず、必要性などの話が出ている時点で、このまちの文化レベル、教育レベルの議論がどれだけ遅れているかがよくわかる。文化は歴史だと思う。15年という月日を費やし、市民が培ってきたこのまちの文化芸術のタネは、なんのためのものだったのか。

私は、Noismが感じさせてくれる世界への扉を、それでもなお、日本に暮らすということのチャレンジの心を、未来のこどもたちにもしっかりと残しておきたい。

(40代女性)

| 市民の声 (3/5)

ぼくが新潟に戻ってきた翌年の2004年にNoismの歴史がはじまったわけだが、当時その存在に興味を持つことができなかった自分をととても残念に思う。それは金森穰が15年という時間をかけて作りあげてきたものの変遷を見ることができなかった、ということの意味する。もちろんここ数年は必ず行くようにしていて、それぞれに楽しめはするものの、たとえよくわからなかったときがあったとしても、それを自分の理解力や感性の乏しさのせいにできた。そんなふうに見える表現が自分が生まれた新潟という土地にあることをとても誇らしく思った。そして新潟市は市民の安心安全な暮らしだけでなく、誇りを与えることをも公共(行政)としての役割と認識していることを燕市民としてうらやましく思った。

(40代男性)

よくわからないけれど、「かっこいい」ということだけはみていてわかる。

おしゃれをしていく場所だということは知っている。

よくわからないけれど、「他にあまりない」ということだけはわかる。

私が生まれる前からあるから、新潟にNoismがいるということを当たり前のことだと思っていた。

(10代女性)

市民の声 (4/5)

ノイズムは商業的世界(たくさんの人を集められるかどうか、大きな尺度となる世界)では実現が難しくなる表現のあり方を、地方自治体の財政を基盤とすることで、成り立たせ、実現・継続していこうとするひとつの文化的実験です。ノイズムの表現そのものに個人的に共感するかは別として、商業的世界とは離れた場所で独自の表現を追求している日本の多くの人々が、その実験を注視していることを知っていただきたいです。そういう人は新潟市にも少なからず存在しています。私もそのひとりです。

財政難を理由に、文化に関わる公的予算が縮小されることに、新潟の文化に深く関わっている人々が、今非常な息苦しさを感じています。もしノイズムの新潟での存続が絶たれるとするなら、その息苦しさは耐え難いほど深まるでしょう。大衆的な人気を持つ表現は、商業的世界の人々が担いやすい領域です。そうではない領域を支援することは、商業的世界の人々には逆に困難なことであり、その補完をこそ、行政が担うという考え方があっていいと思います。

その考え方の確立が、新潟から、全国の都市に大きな波紋を広げていくことになるはずです。逆にそれを捨て去れば、全国の良質な文化的な人々(商業的世界とは離れた場所で独自の表現を追求することに大きな価値を感じている人々)に絶望感を味あわせ、新潟は軽蔑の対象となるでしょう。そのこともひとりの新潟市民として、大きい苦痛です。

(60代男性)

| 市民の声 (5/5)

新潟で芽生え、育ち、海外にまで輸出されるようになったものは、そう多くはないのではないかと思います。Noismは新潟という都市の看板を背負い、国際的な知名度やイメージの向上にも一役買っています。文化としてはまだ若く、市長がおっしゃっていたように、評価は広く浸透していないのはわかります。ですが、未だ十分に理解がされていないからといって、海外(それも、ヨーロッパ、アジア、ロシア、南米、北米に渡る広域に)に輸出される実の成るまでになった果樹を、切り倒す必要を感じません。それで得られるメリットよりも、この事業が15年かけて対外的に築いてきた信用や実績を水泡に帰すことの損失の方が計り知れません。むしろ、ここまで育つ力があるのだから、金森氏のおっしゃるように、行政と市民の手でちゃんと100年続く事業に育て上げていくことを願います。

芸術・表現を学ぶと言うことは、創造行為全般に対する意識・リテラシーを向上させるということで、それが何より、この先の時代で重要視されるものなのではないかと思います。そういった面の『公共』の利益を担い続けようと自認して活動するNoismのような芸術家集団は日本では稀です。(唯一かもしれません。)新潟は大事にこれを育てなければならないと思います。

(30代男性)